

サッカー競技（北信地区大会） 実施要項

- 1 主催** 長野県中学校体育連盟 北信地区中学校体育連盟
- 2 共催** 長野県教育委員会 北信地区各市町村教育委員会
- 3 主管** 北信地区中学校体育連盟サッカー競技専門部
- 4 大会役員** 専門部長 山下 雅弘（城南中学校長）
本部長 北信地区中学校長
- 5 競技役員** 競技委員長 渋川 宗宣（三陽）
競技委員 岡崎 剛（東北） 山口僚馬（柳町） 原 大助（日大）
清水彰一（犀陵） 伊藤溶章（北部） 太田裕一（東部）
金原 悠（墨坂） 相澤 智（屋代）
救護員 柔道整復師会
- 6 期日会場** 2024年 10月12日（土） リバーフロント（AB面）、須坂北部グラウンド
墨坂中グラウンド、埴生中グラウンド
10月13日（日） リバーフロント（BC面）、須坂北部グラウンド
墨坂中グラウンド、埴生中グラウンド
10月26日（土） リバーフロント（BCDE面）
10月27日（日） リバーフロント（BC面）
※予備日・予備会場 10月14日、15日
（篠ノ井西中・坂城中・広徳中・墨坂中）
11月11日、12日
（篠ノ井西中・坂城中・墨坂中）
- 7 日程** 開 場 7：00 ※これより前のは入場は禁止（駐車場も含む）
監督会議 8：10～
競技開始 9：00～
競技終了予定 15：30
- 8 参加チーム** 北信地区の現1，2年生によって編成された中学校及び地域クラブのチームであること。
また、合同チームについては、別で定める中体連の規定に則って申請をすること。
- 9 チーム編成** 登録人数は、監督1名，コーチ1名，マネージャー1名，選手25名の計28名以内。
中学校チームの監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチは当該校の校長が認めたもの，マネージャーは当該校の教員または生徒であること。

10 競技方法 予選リーグ（10月12日、13日）

○参加20チームを4ブロックに分け予選リーグを行う。

決勝トーナメント（10月26日、10月27日）

○予選を勝ち抜いた16チームによりトーナメント戦を行う。

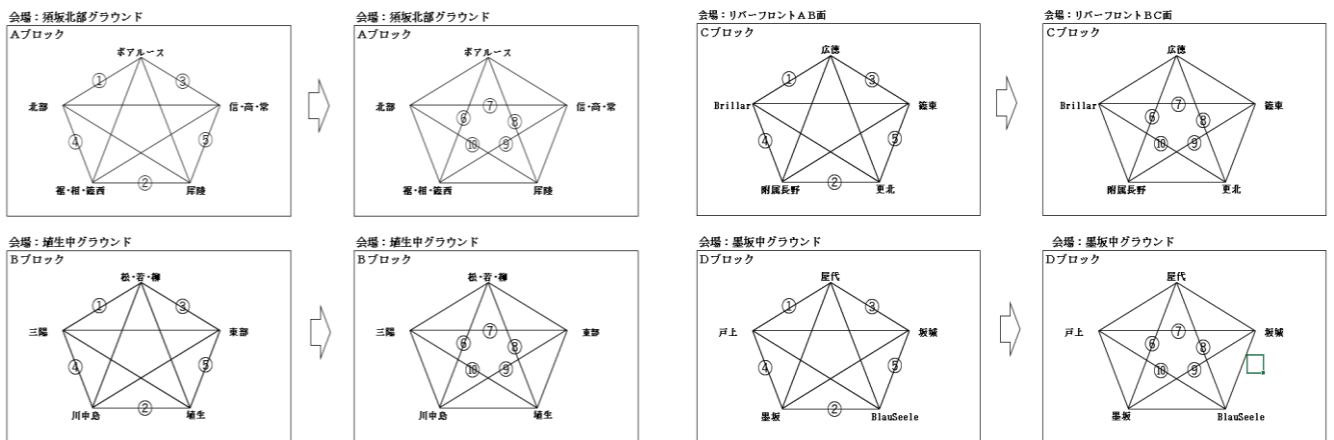
○予選リーグの結果によって組み合わせを決定する。

○予選リーグの実施ができなかった場合は、専門委員会の協議によって決定する。

11 組み合わせ・タイムテーブル

(1) 予選リーグの競技方法，試合順，試合時間について

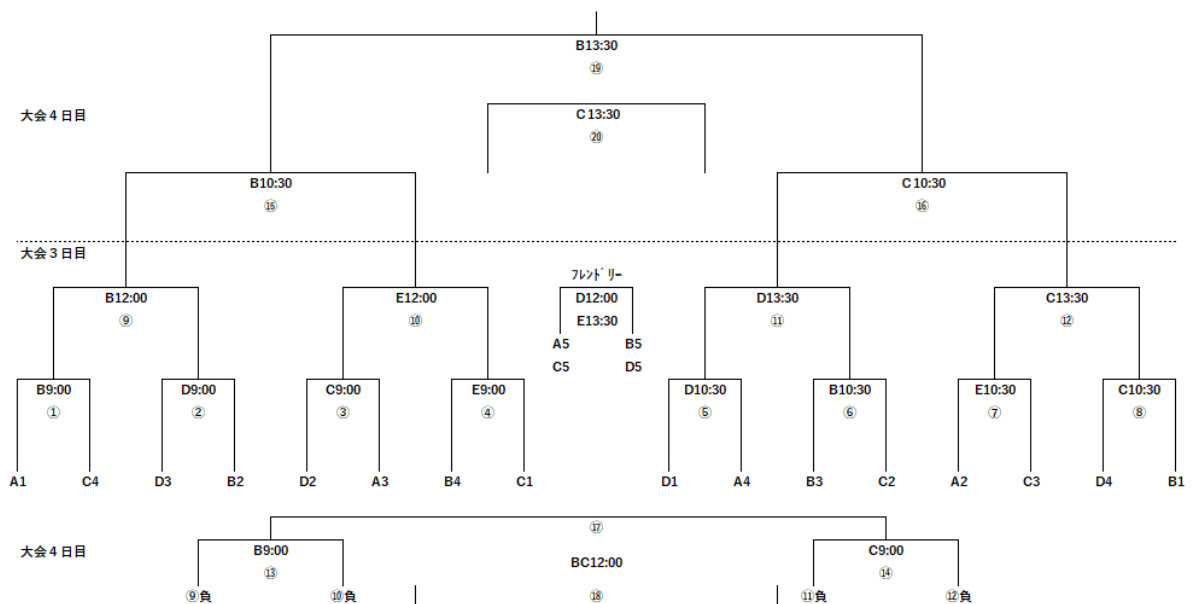
組み合わせについては夏季交流大会の結果をもとに，専門委員会による責任抽選によって決定する。



※2日間でブロックごと，順位をつけ，決勝トーナメントの組み合わせを決定する。

(2) 決勝トーナメントの組み合わせについて

下の組み合わせ表，A～Dは予選リーグのブロック，数は順位を示す。



12 競技規則 2024年度(財)日本サッカー協会競技規則、及び本大会の申し合わせ事項によって行う。

○申し合わせ事項

- (1) 試合時間は50分(25分ハーフ)、インターバルは5分とする。
- (2) 予選リーグにおいては、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該校の勝敗の順で順位を決定し、それでも順位が決しない場合は、PK方式によって順位を決定する。
また、決勝トーナメントにおいて、試合時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式によって勝利チームを決定する。(延長戦は行わない)
ただし、準決勝・決勝に限っては、試合時間内に勝敗が決しない場合は、5分-5分(計10分)の延長戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式によって勝利チームを決定する。
- (3) 諸般の事情により出場ができなくなったチームは不戦敗として扱い、0-3のスコアで扱う。
また、複数チームが出場できない場合は、大会実施の可否について専門委員会で検討を行う。
- (4) 試合ごと、試合前に登録された20名の選手(ベンチ入りできる選手)の中から、主審の許可を得て9名まで交代できる。再交代は、認めない。
- (5) 本大会中、警告を累積2回受けたものは次の1試合に出場できない。退場となったものは次の1試合に出場できず、その後の出場については、北信中体連サッカー専門委員会の協議により決定する。
- (6) 選手交代カードを用いる。
- (7) 試合前にメンバー表を2部提出する。

13 競技運営上の留意事項

- (1) 部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「メンバー表」の監督及び引率者の欄に指示されている印をつけ、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 本連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。(左記については別に定める対応に準拠する)
- (3) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は色の異なる正副2種類のユニフォームを必ず携帯すること。正副共にシャツの前面・背面に背番号(1~99)を付けること。また、GKのユニフォームは正副いずれも、FPの正副の色と重ならないこと。
- (4) ベンチにはメンバー表に登録された選手・監督・コーチ・マネージャー以外入ってはならない。また、ベンチは、対戦表の左側のチームが、ピッチに向かって左側のベンチに入ること。
- (5) 原則として、参加チームの帯同審判により運営する。ただし、決勝トーナメント2日目は、1日目の敗退チームに審判をお願いする。また、ユース審判(中学3年生)をアシスタントレフリーに限って認めるが、所属するチームの指導者が責任をもって推薦できるものとし、

試合後の指導を必ず行うこととする。

- (6) 個人情報の取り扱い(利用目的)について、大会の主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、(財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報については適切に取り扱う。

また、主催者が取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び、作成・ホームページ掲載・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意するものとする。

- (7) 開会式は行わない。
(8) 表彰式は、大会4日目に残ったチームで行う。
(9) 不測の事態が生じた場合は、専門委員により協議をし、その後の対応を行う。

14 各種対策について

- (1) 救護員を、柔道整復師会より派遣いただき、各会場へ配置する。ただし、救護員の配置ができない会場もあるため、各チームで対応をお願いする。

なお、10月13日(日)、10月27日(日)は柔道整復師会の対応となり、感染拡大防止の観点より、施術に際しては個人のタオルを持参すること。

- (2) 熱中症予防の氷や塩分、水分などは各チームでも必ず用意をする。

15 会場について

- (1) それぞれの会場について、後日配信する会場図と会場使用上の注意事項を熟読しておくこと。特に、朝や夕方の駐車場の混雑が予想されます。会場ごとの指示に従うと共に、集合解散時間を分散し、可能な限り密集を避けられるように配慮する。
- (2) 大会前日準備として、10月11日(金)、10月25日(金) 13:30～リバーフロントにて行う。両日とも大会運営に関わる確認も行うため、各チーム1名の参加をお願いします。

16 その他について

- (1) 「メンバー表原本(職印)」及び「外部コーチ届(必要なチームのみ)」は、必要事項を記入し、10月11日の前日準備の際に提出する。
- (2) メンバー表提出後に登録された選手を変更する場合は、監督会議の際に会場担当専門委員へ提出する。
- (3) 試合球は夏季大会で使用したボールを各チーム持参すること。新人戦から新規参加チームは、試合球を購入して持参すること。(モルテン・ヴァンタッジオ 4900 芝用5号球)